

学校だより

よく考え

よく考える子

励まし合って

励まし合う子

やりぬく子

やりぬく子

TEL : 69-2029 FAX : 69-4448 HP-URL : <http://www.tanpopo.ne.jp/~ohyabu/index.htm>

1年間の「折り返し地点」です。

前期のまとめである運動会では、「練習からずっと全力」「めあてや目標をたいせつにする」「リーダーが手本を示す」ということの価値を6年生が示してくれました。これからの生活や学習にもつながる「宝物」です。

そして、1年間の折り返し地点。10月は後期の始まり。子どもたちの成長にとって、とても重要な時期です。

10月18日(火)には、全体スローガン「グループの子とたくさんふれあい、安全で笑顔いっぱいのわかたけ遠足にしよう。」のもと「わかたけ遠足」が行われました。

高学年は「自分たちで楽しいイベントを企画して、みんなに楽しんでもらおう!」、中学年は「高学年の人が企画してくれた遊びだから、精一杯楽しもう!」、低学年は「お兄さん、お姉さんの言うことを聞いて、遊びを楽しもう!」という「めあて」をもって参加しました。



アポロンスタジアムでオニゴッコ

運動会と同じように、子どもたちは「めあて」をたいせつにしながら活動できました。そして、高学年の児童からは、具体的に次のような声が聞こえてきました。

「ここ、車が来るで、あぶないよ。」

「横断歩道、いっしょに渡るよ。」

「のど乾いてない? 休憩する?」

「1年生の子へのプレゼント、どんぐりをこんなにたくさん拾ったよ。」

とても心地よい言葉でした。高学年が、低学年をたいせつにしていることが伝わってきます。



リサイクルセンターでクイズを出すプログラム委員

10月21日には、西濃教育事務所の学校職員課訪問という行事があり、お客さんがたくさん来校されました。

所長さんからは、「今日はとても楽しかった。うれしかった。大藪小のみなさんが素直で、楽しそうに勉強していたから。」という言葉をいただきました。その他、授業中の子どもたちの様子について、来校された方からは次のような感想をいただきました。

- ・発表したい!という気持ちで授業に参加している。
- ・授業妨害にならないように気を付けて、思ったことを素直に言うことができる。
- ・子ども同士で呼びかけ合って授業が進んでいる。
- ・6年生、算数ノートのレベルが高い。絵のレベル高く、作品をたいせつにしている。

そんな素晴らしい大藪小学校ですが、気になることもあります。一部の児童ですが、「死ね!」「消えろ!」などの言葉を平気で発しているという実態があります。全校で人権に関する取組をしていきます。

文責 校長 小椋英吏